

# 22年度 新役員 決まる



平成22年度  
北九P協役員・監事  
(敬称略)

監会書  
事計記  
永今曾樋中高羽迫田古梅中長伊  
富川我部口口木柴田原賀本嵩野藤  
文忠駿樹久美政泰眞理憲隆千利一  
久史介子(八幡西区小P連)連  
(市特別支援学校校長会)(戸畠北区小P連)連

副会長（母親代表）  
迫田眞理子  
今年度、P協副会長（母  
親代表）をさせていただく  
ことになりました。P.T.A.  
活動を経験することで日々  
勉強しております。みなさ  
まにご協力していただきま  
がら、ご迷惑にならないよ  
うに精一杯頑張りたいと用  
います。どうぞよろしくお  
願いします。

## 市P協ホームページを リニューアル

より多くの情報発信を行う  
北九州市PTA協議会では、4月からホームページをリニューアルしました。

市PT協の年間・月間行事予定、会員・理事会の報告、広報紙コンクールの結果や環境作文の入選者、九選ブロックPTA研究熊本大会の概などの様々な情報や過去の北九PTA新聞などを見ることができます。

特に、PTA安全互助会やPTA台帳の申込書や子どもを育てる三条、北九州市民憲章がダウンロードできるようになりました。

今後も様々な行事の案内などをイムリーに会員のみなさんに提供するよう情報発信を行う予定です。ぜひ一度ご覧いただき、ホームページに関するご意見をお寄せください。

ホームページアドレス  
<http://www.kitakyunta.jp>

# 市P協ホームページを リニューアル

PTAの伝統を大切にし、10年後、20年後の子どもたち・学校・PTAを見据え、社会の変化に応したPTAの方向を定め眼前の諸問題を取り組んまいります。

書記  
高木政則  
P協との関わりも3年目となりました。全市的な競

# 書記 羽柴泰輔

より多くの情報発信を  
北九州市PTA協議会では  
からホームページをリニュ  
ました。

学校・PTAの姿と、社会の変化に対す。TAの方向を定め、問題を取り組んでいた。全市的な繋がりも3年目後、20年後の子ども達の活動をして、新しい4人の子供たる権利を守るために、や、学ばせながら、多く、慣れでなく、したいと思ふことがありましたよろしく。

A black and white illustration of a group of people, possibly students, sitting in a circle on the floor. They are looking towards the right side of the frame, where a small object or document might be held. The scene conveys a sense of shared focus or a group activity.

**副会長（特支P連会長）**  
**梅本千鶴**

十一

三  
三  
三

信  
東  
記  
一  
九

佐  
合

一頁

九

やまなみ

がりも

がりもできましたし、さま



6月2日、「ウェルとばた」で開かれたPTA広報委員研修会

# 広報誌作りのノウハウ学ぶ

北九州市PTA広報委員研修会

6月2日(水) 平成22年  
度北九州市PTA広報委員  
研修会が「ウエルとばた」  
において開催されました。  
研修では、当日、講師を務  
めてくださいました日笠真  
裕美先生より、『PTA広  
報の役割』『PTA広報委

員の心構え』をはじめ『記事の書き方』『レイアウトの方法』など広報誌作りのノウハウを学びました。また、他校との情報交換会などもあり、今後、広報委嘱として活動するうえで、非常に役に立つ研修会でした。

■取り上げて欲しい内容

う 中学でも給食が実施されるため、現在どのように実施されているか興味を持つていた。給食の内容について心配、研修会でたくさん話し合ってより良い給食が実施できればうれしい。

期、反抗期について。家庭

# いろいろな危険から お子さまをお守りする

#### ◆本制度の特長◆

- ①PTAを窓口とした大口団体割引により掛金が非常に割安です。
  - ②「損害保障」・「賠償保障」・「育英費用保障」の3つの保障でバックアップ。
  - ③医師・ヘルスカウンセラーによる健  
康相談が24時間(フリーダイヤル)無  
料で受けられます。

問い合わせ先

# 北九州市PTA安全互助会 小中学生総合保障制度事務局

〒802-0004 小倉北区鍛冶町1-10-10 大同生命ビル10F  
TEL. 093-511-3821(引受保険会社AII保険会社北九州支店)

田島氏は法務省外部団体にてネットワークセキュリティ業務に従事、2000年よりPTA活動にも参加。

年頃よりネットワークの危険について啓蒙活動を開始。2003年頃より、子ども

PTAから講演内容のDV  
Dも全国の県や市PTAに  
配布されている。あくまで

ネットストーカー、なりすましは注意する必要があり、ブログ、プロフ、メールを

合ひ考える。スルーする  
力（無視する）をつけふば  
けたプロフに乗らない。規

# 子どものネット 親が聞く耳を持つ

活動の中でネットの恐ろしさを理解しないで広まっていく状態を憂い、2002 たちからメールや電話で直接相談も受付。近年では、TVなどでも紹介され、日本

5月15日若松市民会館にて北九州市P.T.A指導者研修会が行われました。講演の講師は(財)民事法務協会 分室 技師 田島和彦氏、演題は「知っていますか?子どものネットあそび」、インターネットやケータイ利用、保護者の無知が危険を招く、

保護者の一人の義務と考へ  
ボランティアにて精力的に  
活動中である。

どで知り合った相手との問題が多発している。ネット上でやり取りしている内に、少しずつ自分の情報を相手に提示してしまって、うよ

に直接相談せずネット仲間（悪い人が多い）にする

き込みの調整をする。G S機能を活用する。パソ  
ン、携帯電話は必要不可欠  
なのでルールを決めて持た  
せる。以上の二点を参考

していただければと思いま  
すが、やはり最も大切なこ  
とは親子の会話を増やし、  
コミュニケーションを図る  
ことを思ひます。

# HTA新聞ニンゲリル